

科目名 ナンバリングコード	国語表現法 LIN1123MN1	必修科目	1年次 2学期	講義	1単位
科目責任者	文学部 教授 大庭 卓也				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>教育学の方法技術には、教える技術（教授学）と学ぶ技術（学習論）があるが、本講義では学ぶ技術に焦点づけ、受講者の能力向上を図る。</p> <p>到達目標</p> <p>1) “明晰な”文章を書き、それを相手に“誤りなく”伝えるための作文技術を身につける。</p> <p>2) 上記を習得することで、コミュニケーションを不可欠とするチーム医療や、患者に誠意をもって“誤りなく”伝えるインフォームド・コンセントなど、看護の仕事を実行できるようになる。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習（予習・復習等）	必要時間	
第1回	国語表現の周辺	大庭【講義】			
第2回	自分の文章力を知る（1）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第3回	自分の文章力を知る（2）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第4回	日常の文章の書き方（1）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第5回	日常の文章の書き方（2）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第6回	日常の文章の書き方（3）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第7回	説明文の書き方（1）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第8回	説明文の書き方（2）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第9回	説明文の書き方（3）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第10回	レポート（実験レポート・看護体験レポートなど）の書き方（1）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第11回	レポートの書き方（2）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第12回	レポートの書き方（3）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第13回	レポートの書き方（4）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第14回	レポートの書き方（5）	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
第15回	まとめ	大庭【講義】	前回講義の復習	30分	
テキスト	中村萬里ほか著 『実践日本語表現ワークブック』 暁印書院				
参考書	木下是雄著 「理科系の作文技術」 中公新書				
成績評価					
方法（割合）	基準				
レポート （70%）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章が熟慮して構成されているか</li> <li>・文章に文法や字句の誤りがないか</li> </ul>				
受講態度 （30%）	出席回数と積極的な意見・質問を総合的に評価する。				
課題（レポート等）に対するフィードバック		小レポートを課した場合は、一読のうえ返却する場合もある。			

科目名 ナンバリングコード	英語I FLE1351MN1	必修科目	1年次 Aクラス1学期 Bクラス2学期	演習	1単位
科目責任者	外国語教育研究所 教授 島村 恭輔				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) 英語演習を通して総合的な英語力を向上させる。</p> <p>2) 英字新聞や英語放送等のメディア英語を学ぶ。</p> <p>到達目標</p> <p>1) 英字新聞を読んで基本的な内容を理解できる。</p> <p>2) 英語放送を視聴して基本的な内容を理解できる。</p> <p>3) 自分の考えや意見を基本的な英語で表現できる。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習(予習・復習等)	必要時間	
第1回	イントロダクション・Unit 1 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第2回	Unit 2 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第3回	Unit 3 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第4回	Unit 4 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第5回	Unit 5 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第6回	Unit 6 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第7回	Unit 7 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第8回	Unit 8 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第9回	Unit 9 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第10回	Unit 10 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第11回	Unit 11 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第12回	Unit 12 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第13回	Unit 13 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第14回	Unit 14 (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの予習・復習	1時間	
第15回	まとめ (Aクラス・Bクラス共)	島村【演習】	テキストの総復習	1時間	
テキスト	Aクラス: 15 Selected Units of English through the News Media 2022 高橋、伊藤、Powell 著 朝日出版社 Bクラス: CNN10 Student News Vol.10 関戸、小暮、Arnold、Mattson 著 朝日出版社				
参考書	なし				
成績評価					
方法(割合)	基準				
筆記試験(50%) 平常点(40%) ・小テスト ・英作文 授業参加度 (10%)	<p>授業で学んだ内容の理解力を筆記試験の得点により評価する。</p> <p>授業で課す課題の提出やその内容、小テストの得点、また事前の十分な予習に基づいた受講であるかを総合的に評価する。</p> <p>授業に積極的な姿勢で臨んでいるかを評価する。</p>				
課題(レポート等)に対するフィードバック	英作文や小テスト等を課す。英作文はクラス用シラバスに明記しているルーブリックに基づき評価をフィードバックする。				

科目名 ナンバリングコード	オーラル・イングリッシュI FLE1361MN1	必修科目	1年次 B1 クラス1学期 A1 クラス2学期	講義	1単位
科目責任者	文学部 教授 アーサー ミアマン				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) To develop greater confidence and fluency in English communication. 2) To initiate and respond to questions and conversations in English.</p> <p>到達目標</p> <p>1) To practice speaking English in small groups in class. 2) To expand learning by doing online activities on a computer or smartphone. 3) To be able to use English in social and academic settings.</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習 (予習・復習等)	必要時間	
第1回	Introduction to the course	ミアマン【講義】	Register online	About 30 minutes to one hour for online activities and textbook review	
第2回	Introducing yourself and your school	ミアマン【講義】	Unit 1 Online work		
第3回	Talking about daily routines	ミアマン【講義】	Unit 2 Online work		
第4回	Describing objects	ミアマン【講義】	Unit 3 Online work		
第5回	Talking about people	ミアマン【講義】	Unit 4 Online work		
第6回	Describing locations	ミアマン【講義】	Unit 5 Online work		
第7回	Talking about money and prices	ミアマン【講義】	Unit 6 Online work		
第8回	Talking about the future, vacations	ミアマン【講義】	Review		
第9回	Speaking Assessment 1	ミアマン【講義】	Unit 7 Online work		
第10回	Talking about the past	ミアマン【講義】	Unit 8 Online work		
第11回	Telling stories	ミアマン【講義】	Unit 9 Online work		
第12回	Discussing large numbers, population	ミアマン【講義】	Unit 10 Online work		
第13回	Talking about jobs	ミアマン【講義】	Unit 11 Online work		
第14回	Asking about school, other information	ミアマン【講義】	Unit 12 Online work		
第15回	Speaking Assessment 2	ミアマン【講義】			
テキスト	COMMUNICATION SPOTLIGHT 3 <sup>rd</sup> Edition 2019 ISBN 978-1-78547-036-3 Written by Alastair Graham-Marr, Published by ABAX ELT Publishing				
参考書	<a href="http://www.englishcentral.com">http://www.englishcentral.com</a>				
成績評価					
方法 (割合)		基準			
Two Speaking Tests	(40%)	Speaking tests will take place in class in pairs, focusing on dialogues.			
Class Participation	(30%)	Participation will be evaluated according to the student's attitudes to learning.			
Online practice work	(30%)	Online practice work will be evaluated on a weekly basis.			
課題 (レポート等) に対するフィードバック		Evaluation and feedback ongoing throughout the term.			

科目名 ナンバリングコード	オーラル・イングリッシュI FLE1361MN1	必修科目	1年次 B2クラス1学期 A2クラス2学期	講義	1単位
科目責任者	非常勤講師 ラッツ デヴィッド				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) To develop greater confidence and fluency in English communication. 2) To initiate and respond to questions and conversations in English.</p> <p>到達目標</p> <p>1) To practice speaking English in small groups in class. 2) To expand learning by doing online activities on a computer or smartphone. 3) To be able to use English in social and academic settings.</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習 (予習・復習等)	必要時間	
第1回	Introduction to the course	LATZ DAVID【講義】	Register online	About 30 minutes to one hour for online activities and textbook review	
第2回	Introducing yourself and your school	LATZ DAVID【講義】	Unit 1 Online work		
第3回	Talking about daily routines	LATZ DAVID【講義】	Unit 2 Online work		
第4回	Describing objects	LATZ DAVID【講義】	Unit 3 Online work		
第5回	Talking about people	LATZ DAVID【講義】	Unit 4 Online work		
第6回	Describing locations	LATZ DAVID【講義】	Unit 5 Online work		
第7回	Talking about money and prices	LATZ DAVID【講義】	Unit 6 Online work		
第8回	Talking about the future, vacations	LATZ DAVID【講義】	Review		
第9回	Speaking Assessment 1	LATZ DAVID【講義】	Unit 7 Online work		
第10回	Talking about the past	LATZ DAVID【講義】	Unit 8 Online work		
第11回	Telling stories	LATZ DAVID【講義】	Unit 9 Online work		
第12回	Discussing large numbers, population	LATZ DAVID【講義】	Unit 10 Online work		
第13回	Talking about jobs	LATZ DAVID【講義】	Unit 11 Online work		
第14回	Asking about school, other information	LATZ DAVID【講義】	Unit 12 Online work		
第15回	Speaking Assessment 2	LATZ DAVID【講義】			
テキスト	COMMUNICATION SPOTLIGHT 3 <sup>rd</sup> Edition 2019 ISBN 978-1-78547-036-3 Written by Alastair Graham-Marr, Published by ABAX ELT Publishing				
参考書	<a href="http://www.englishcentral.com">http://www.englishcentral.com</a>				
成績評価					
方法 (割合)		基準			
Two Speaking Tests (40%)		Speaking tests will take place in class in pairs, focusing on dialogues.			
Class Participation (30%)		Participation will be evaluated according to the student's attitudes to learning.			
Online practice work (30%)		Online practice work will be evaluated on a weekly basis.			
課題 (レポート等) に対するフィードバック		Evaluation and feedback ongoing throughout the term.			

科目名 ナンバリングコード	ドイツ語 FLE1311MN2	選択科目	1年次 1学期	講義	1単位
科目責任者	非常勤講師 馬場崎 聡美				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>久留米大学医学部看護学科学学生としての自己表現用途ドイツ語能力養成を中心とします。しかし、会話学校と区別して、大学における学術（用途）性を考慮し、バランスが悪くならない程度に、文法の体系的把握も目指します。</p> <p>到達目標</p> <p>口頭での簡単な受け応え能力、確実な音読能力、辞書、文法書を頼りに書かれたものを理解できる力を、目標と考えてください。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習（復習等）	必要時間	
第1回	アルファベット、ドイツ語発音	馬場崎【講義】	事前にシラバスを確認	20分	
第2回	挨拶、数詞	馬場崎【講義】	資料の復習	30分	
第3回	人称代名詞（一格）、動詞の現在人称変化	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第4回	文の組み立て、Übungen（練習）	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第5回	定冠詞（類）	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第6回	名詞の複数形	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第7回	不定冠詞（類）	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第8回	弱変化名詞、人称代名詞（三、四格）	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第9回	並列接続詞	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第10回	幹母音が変わる動詞	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第11回	命令形、非人称の es	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第12回	前置詞	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第13回	前置詞	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第14回	形容詞の格変化	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
第15回	まとめ	馬場崎【講義】	資料の復習	1時間	
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・D-Pop で学ぶドイツ語 同学社</li> <li>・アクセス独和辞典 三修社 及び その他の辞書</li> </ul> <p>（既に電子辞書を使っている学生は、<a href="http://www.yamada-denkiweb.com/521920016">http://www.yamada-denkiweb.com/521920016</a>にあるような電子辞書追加コンテンツ版でもよいです。）</p>				
参考書	なし				
成績評価					
方法（割合）	基準				
筆記試験（80%）	到達目標の達成度を正答率で評価する。（マークシート方式）				
小テスト（20%）	Moodle 内的小テスト正答率で評価する。（各回の講義につき選択問題 3 問程度）				
課題（レポート等）に対するフィードバック	小テストのフィードバックは Moodle 内に記載する。				

科目名 ナンバリングコード	中国語 FLE1331MN2	選択科目	1 年次 1 学期	講義	1 単位
科目責任者	外国語教育研究所 教授 李 偉				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) 中国語学習を通して、中日言語の異同に気づき、言語と文化及び言語と人間の考え方の関連性を考える。</p> <p>2) 協同学習法を導入し、学生間の学び合い、助け合う協同精神を培う。</p> <p>到達目標</p> <p>1) 中国語の発音、医療実用の簡単な会話を身につける。</p> <p>2) DVD 映像資料の鑑賞を通じて中国、中国文化への理解を深める。</p> <p>3) 社会スキルとしての基本的な協同能力を身につける。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習(予習・復習等)	必要時間	
第 1 回	グループ分け、中国語概説、第 1 課 自己紹介	李偉【講義】	中国語概説の予習	20 分	
第 2 回	第 1 課 自己紹介 DVD 首都北京	李偉【講義】	発音、自己紹介の復習	30 分	
第 3 回	第 2 課 どうなさいましたか	李偉【講義】	発音、単語の予習	30 分	
第 4 回	第 2 課 どうなさいましたか DVD 中国の料理	李偉【講義】	症状の言い方の復習	30 分	
第 5 回	第 3 課 この薬はどう飲みますか	李偉【講義】	発音、単語の予習	30 分	
第 6 回	第 3 課 この薬はどう飲みますか DVD 中国上海	李偉【講義】	薬の飲み方の復習	30 分	
第 7 回	第 4 課 病室はどこですか	李偉【講義】	発音、単語の予習	30 分	
第 8 回	第 4 課 病室はどこですか DVD 中国のお茶	李偉【講義】	存在表現の復習	30 分	
第 9 回	第 5 課 具合はいかがですか	李偉【講義】	単語、文法の予習	30 分	
第 10 回	第 5 課 具合はいかがですか DVD 中国人の健康法	李偉【講義】	会話の復習	30 分	
第 11 回	第 6 課 心配いりません	李偉【講義】	単語、文法の予習	30 分	
第 12 回	第 6 課 心配いりません DVD 中国の新年	李偉【講義】	会話の復習	30 分	
第 13 回	第 7 課 退院おめでとう	李偉【講義】	単語、文法の予習	30 分	
第 14 回	第 7 課 退院おめでとう DVD 古都西安	李偉【講義】	会話の復習	30 分	
第 15 回	課題発表会、まとめ、復習	李偉【講義】	発表予習、全体復習	60 分	
テキスト	『協同学習で学ぶ 医療系中国語会話』 李偉・管虹 著 白帝社				
参考書	無				
成績評価					
方法(割合)	基準				
期末試験(40%)	定期試験問題の点数を 40% で評価する。				
小テスト(30%)	Moodle システムの小テスト自動採点、30% で評価する。				
課題・発表(30%)	第 15 回授業発表会：課題文 10%、口頭発表 20% 合わせて 30% で評価する。				
課題(レポート等)に対するフィードバック	レポートはメールで提出し、採点後にメールで返却する。				

科目名 ナンバリングコード	韓国語 FLE1341MN2	選択科目	1 年次 1 学期	講義	1 単位
科目責任者	外国語教育研究所 准教授 李 熙卿				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) 韓国語の文字である「ハングル」を習得し、簡単な挨拶表現、自己紹介、買い物などの日常生活に関する初級レベルのコミュニケーション能力を培うことを目標としている。</p> <p>2) 韓国の日常生活などを学びながら、異文化に対する理解を通じて、多様性を持つ人材の育成を目指す。</p> <p>到達目標</p> <p>1) ハングル文字を習得する。</p> <p>2) 簡単な自己紹介ができる。</p> <p>3) 日常生活で使われる身近な挨拶表現ができる。</p> <p>4) 韓国の日常生活文化への理解ができる。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習(予習・復習等)	必要時間	
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回 第15回	講義案内、第1課、母音字1 第2課 子音字1 第3課、子音字2 字母の復習1 第4課 パッチム 第5課 母音字2 第6課 母音字3 字母の復習2 第7課 自己紹介 第7課 自己紹介 第8課 ショッピング 第8課 ショッピング 第9課 学校 第9課 学校 まとめ	李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】 李【講義】	事前にシラバスの確認 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習 当該課の予習・復習	各1時間程度	
テキスト	李熙卿・白仁子 著、『マルブンソンで学ぶ韓国語初級』、白帝社、2016年				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊谷明泰 編集、『パスポート朝鮮語小辞典(朝和+和朝)』、白水社</li> <li>小学館 / 韓国金星出版社 共同編集、『朝鮮語辞典』、小学館</li> </ul>				
成績評価					
方法(割合)	基準				
筆記試験(40%) 小テスト(40%) 授業態度(20%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験を実施し、到達目標の達成度を正答率で評価する。</li> <li>小テストは、5回以上を予定しており、各課における到達目標を正答率で評価する。</li> <li>授業へ積極的に参加する姿勢(質問、回答など)をポイント化し、評価する。</li> </ul>				
課題(レポート等)	に対するフィードバック		小テストは採点后、返却する。		